

# ひょうたんいけ

桜台小 学校だより  
令和3年4月30日  
第5号



先日、5年生の子たちが放課後、友だちが運動場北側の側溝に落とした名札を何とか取ろうと悪戦苦闘していました。側溝に乗っている金属製のふたが重く、なかなか持ち上げられない中、名札を取るために、「磁石を使ったらどうか」「木の枝にセロテープを取り付けたら引っ付くんじゃないか」「2本の小枝で、はさんだらどうか」など、さまざまなアイデアを出しあっていました。そして最後には「そうやゴミばさみを使ったらいいんや」と言って、近くにいた子どもたちが走り出し、児童玄関から持ってきたそのゴミばさみを使って無事名札を救出していました。こんな場合、すぐに教員が「こういうふうにしたら」と言って力を貸してしまいがちですが、子どもたちの想像力、知恵はすごいです。ちょっとしたことですが、子どもたちの力を信じて、どうしたら課題を克服できるのかを立ち止まって考えさせてみるのも、困難を乗り越えたり、学力をつけたりすることにつながっていくのではないかと、改めて考えさせられました。

名札を落とした児童は、がんばって取ってくれた学年のなかまに「ありがとう」とお礼を言っていました。何気ないことですが、教員が代わりに名札を取っていたとしたら、こんな出来事は生まれません。こんな日常の学校生活の積み重ねが、「なかまの大切さ」「ひとを大切に作る心」を育むことにもつながっていくのだと改めて感じさせられました。

学校ホームページ「桜台っ子ニュース」では、日々の学校の様子を紹介しています。



## ゴールデンウィークが始まります。

明日5月1日（土）から5月5日（水）まで、5日間の連休となります。1年生は入学してから、知らず知らずのうちに緊張感から来る精神的な疲れが出ていることと思います。四日市市内でもコロナ禍による感染拡大がおさまっておらず、この連休中は、なかなか家族で旅行に出かけたり、外食に出かけたりといったことはできませんが、ご家庭で保護者と過ごす中で、しっかりと疲れを取ってほしいと思います。

さて、2年生から6年生については、昨年度4月から5月にかけての約1か月間、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から学校が臨時休業となりました。家庭での自主学習を余儀なくされ、カリキュラムの変更及び指導方法の制限などもあり、子どもたちの学力を保障する上で、懸念されることもあります。各学年からは、この連休中にやってほしい宿題が子どもたちに提示されています。ご家庭でもコロナ禍の状況をご理解いただき、ゴールデンウィークではありますが、家庭学習を位置づける時間の確保をよろしくお願いいたします。

また、四日市市と三重県のコラボ企画として「4・5月学び直しキャンペーン！！」が行われています。インターネットで『みえの学力向上県民運動—三重県学校ネットワーク』を検索していただくと、学年に応じた子どもたちの学習プリントが掲載されています（復習プリントなので、1つ前の学年のものを使用してください）。学校のホームページにも『学んでE-net！』（オンライン学習）がありますので、状況に応じてご活用ください。

## 新型コロナウイルス感染症対策をお願いします。

第4号の「ひょうたんいけ」でもお知らせしましたが、現在四日市市内でも新型コロナウイルス感染症が猛威をふるい、直近1週間における陽性者数がステージ4（感染爆発段階）相当となるなど極めて厳しい状況となっています。マスクの着用、手洗い・手指消毒、人との距離の確保など、基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。



（文責 北住 昌文）